



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



中国銀行

NEWS RELEASE

令和6年8月19日

株式会社 中国銀行

さぬき市との企業版ふるさと納税の推進に関する契約の締結について

中国銀行（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 頭取 加藤 貞則）は、さぬき市（香川県さぬき市志度5385番地8 市長 大山 茂樹）が取組む企業版ふるさと納税の推進に関する契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

1. 目的

さぬき市の企業版ふるさと納税対象事業に関する情報を、寄附を検討している当行のお取引先さまに提供し、本制度の活用を促進することにより、官民連携事業の創出を通じた地方創生の実現を目的としています。

2. 取組み開始日

2024年8月19日（月）

3. さぬき市長からのメッセージ



大山 茂樹市長

さぬき市は香川県の東部に位置し、国史跡に指定されている富田茶臼山古墳などの古墳をはじめ、四国霊場88カ所の上がり3カ寺を有しています。また、江戸時代の奇才平賀源内を輩出した土地柄など、歴史・文化遺産なども数多くあり、年間を通して、国内のみならず、世界中からお遍路さんや観光客が訪れています。

そのような魅力あふれるさぬき市を応援していただける企業の皆様の「思い」を地方創生に向けた取組みに生かしていくとともに、これまで以上に魅力あるまちづくりを進めてまいりたいと考えています。

企業版ふるさと納税を活用したご支援を賜りますよう、何卒よろしくごお願い申し上げます。

【企業版ふるさと納税について】

2016年度に創設された企業版ふるさと納税は、国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附をおこなった場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。

企業版ふるさと納税を活用することにより、地方公共団体にとって、地方創生プロジェクトへの資金調達ができ、寄付企業にとっては地方創生プロジェクトに寄附することで地域貢献が可能になるとともに、地方公共団体とのパートナーシップ構築のきっかけとなり地域資源を活かした新事業の展開に繋がる可能性があります。

【該当するSDGs目標】



以 上